

新十津川町地域公共交通活性化協議会における地域公共交通確保維持改善事業の概要

事業実施の目的・必要性

人口減少や自家用車の普及などから、路線バス等の公共交通の利用者が減少を続け、路線維持が困難な状況となっており、公共交通空白地帯の発生も懸念されていることから、路線バスに代わる地域の実情にあった交通手段の確保に取り組むことを目的とする。

既存の地域間幹線との接続として、徳富方面の乗合タクシーは、新十津川役場で滝新線、また、滝川ターミナルで滝川美唄線と接続しており、砂川方面の乗合ワゴンは、砂川市立病院で滝川美唄線と接続をしており、近隣市町村を結ぶ交通手段としても重要な路線となっている。

地域公共交通の現況

- ・北海道中央バス(株)(町内4路線)
- ・乗合タクシー(大和区・総進区・徳富区・市街地)
- ・乗合ワゴン(市街地・弥生区・花月区)
- ・スクールバス(4路線)
- ・無料福祉バス(週1回5方面)

生活交通確保維持改善計画の目標

- 減少傾向にある乗車人員を平成30年度より増加する。
 - ・徳富方面 乗合タクシー(新十津川北星ハイヤー):1,465人
 - ・砂川方面 乗合ワゴン(有限会社 誠和運輸):2,331人
- 乗合ワゴンに14人乗り小型バスを更新し、維持修繕費を軽減し、継続して運行する。
 - ・修繕費の10%軽減する。(旧車両 420千円)

協議会開催状況

- 令和2年6月 第1回協議会(書面会議)を開催
 - ・令和2年度事業報告
 - ・令和3年度事業計画、予算(案)
 - ・令和3年度確保維持改善計画
- 令和3年1月25日 第2回協議会を開催
 - ・令和2年補助年度の事業評価
 - ・地域公共交通計画の審議

令和2年度事業概要

- 乗合タクシー(有限会社 新十津川北星ハイヤー)
 - 【便数】 平日3.5便、土日祝3便 【運行日】261日 【運賃】200円～800円
 - 【運行区域】 徳富方面 大和区、総進区、徳富区 【接続先】 ・新十津川役場前(ハブバス停) ・滝川ターミナル
- 乗合ワゴン(有限会社 誠和運輸)
 - 【便数】平日土3便、日祝2便 【運行日】331日 【運賃】200円～400円
 - 【運行区域】 砂川方面 町内中心市街地、橋本区、みどり区 【接続先】 ・新十津川役場前(ハブバス停) ・砂川ターミナル

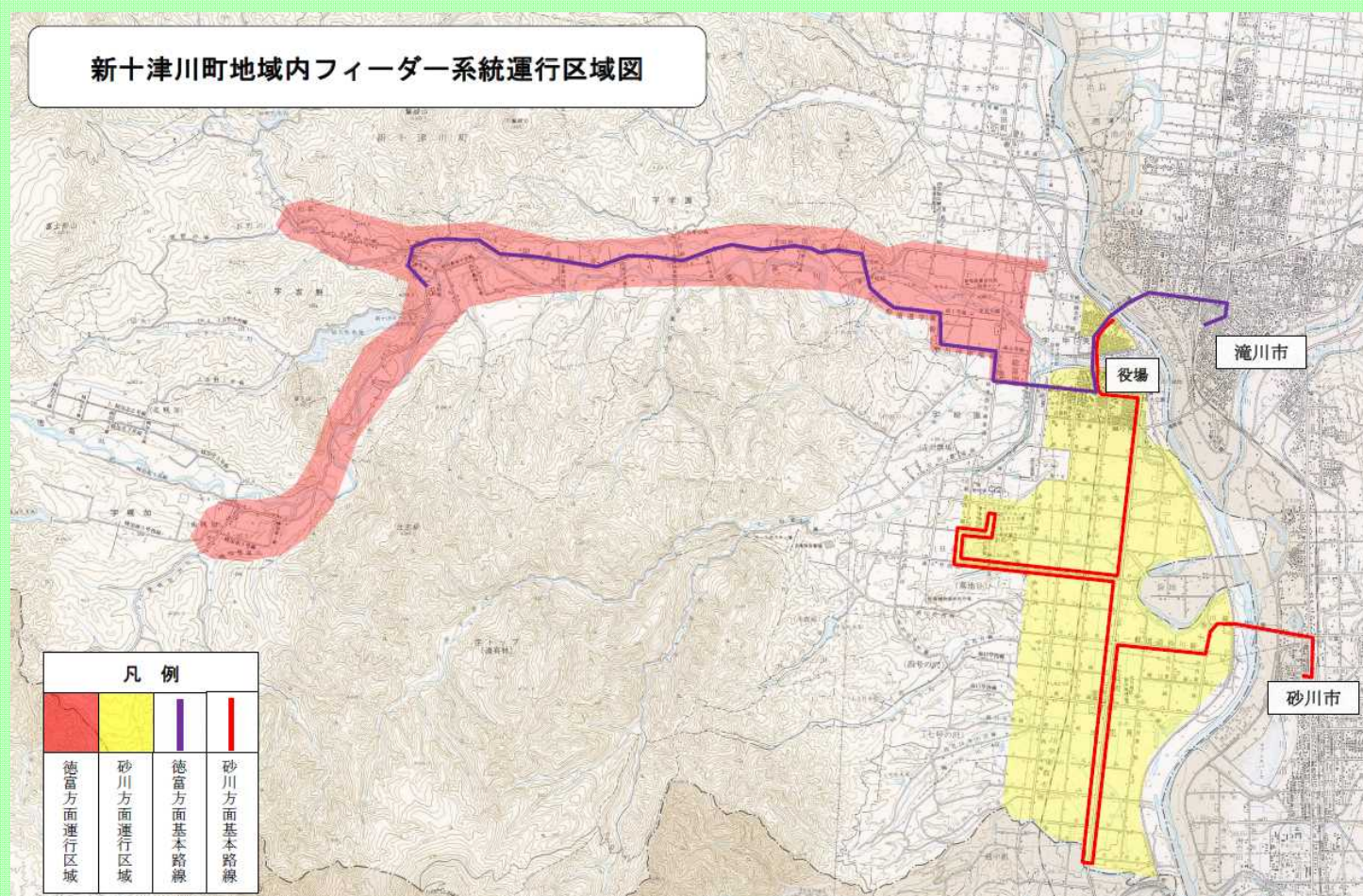
令和2年度事業の実施状況

1) プロセス、創意工夫

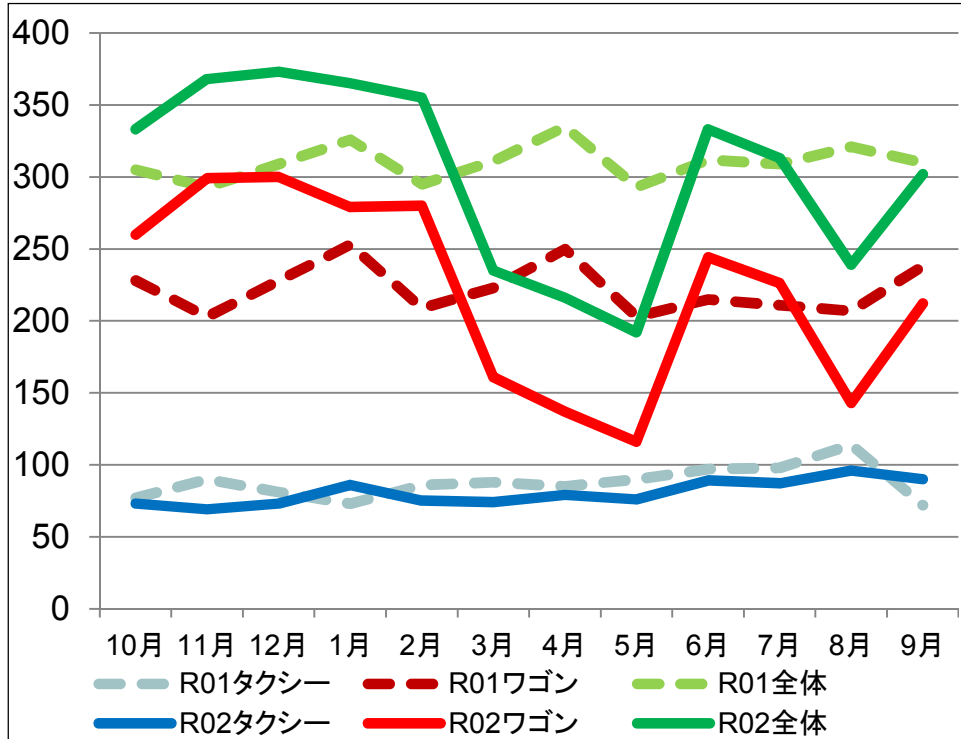
○本格運用から年数が経過したが、未だに乗合タクシー、ワゴン知らない町民もいるので、毎年全戸配布している予算説明冊子や公共交通パンフレット等で周知を図った。

2) 運行系統

新十津川町地域内フィーダー系統運行区域図



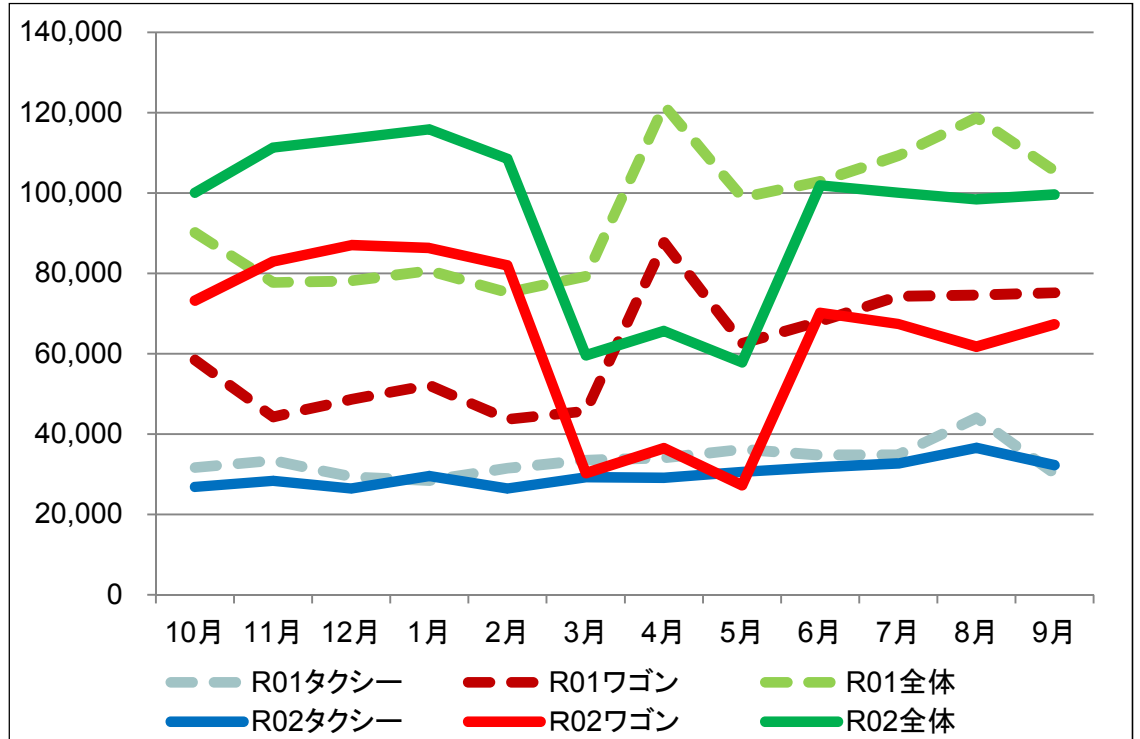
3) 利用実績



(単位:人)

		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
乗合 タクシー	H30-R1	77	90	81	73	86	88	85	90	97	98	114	72	1,051
	R1-2	73	69	73	86	75	74	79	76	89	87	96	90	967
乗合 ワゴン	H30-R1	228	203	228	253	209	223	250	203	215	211	207	238	2,668
	R1-2	260	299	300	279	280	161	137	116	244	226	143	212	2,657
合計	H30-R1	305	293	309	326	295	311	335	293	312	309	321	310	3,719
	R1-2	333	368	373	365	355	235	216	192	333	313	239	302	3,624

4) 収入実績



(単位:円)

		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
乗合 タクシー	H30-R1	31,750	33,450	29,450	28,500	31,550	33,550	34,100	36,300	34,850	34,950	44,100	30,250	402,800
	R1-2	26,850	28,350	26,500	29,600	26,500	29,300	29,100	30,600	31,700	32,700	36,600	32,300	360,100
乗合 ワゴン	H30-R1	58,500	44,300	48,700	52,200	43,750	45,750	87,750	62,650	68,150	74,400	74,700	75,250	736,100
	R1-2	73,250	82,950	87,050	86,300	82,050	30,300	36,550	27,250	70,200	67,400	61,800	67,350	772,450
合計	H30-R1	90,250	77,750	78,150	80,700	75,300	79,300	121,850	98,950	103,000	109,350	118,800	105,500	1,138,900
	R1-2	100,100	111,300	113,550	115,900	108,550	59,600	65,650	57,850	101,900	100,100	98,400	99,650	1,132,550

5) 事業実施の適切性

【徳富方面 乗合タクシー:(有)新十津川北星ハイヤー】
計画どおり事業は適切に実施された。

【砂川方面 乗合ワゴン:(有)誠和運輸】
計画どおり事業は適切に実施された。

6) 目標・効果達成状況

平成30年度実績から増加させる目標を設定

【徳富方面 乗合タクシー(有)新十津川北星ハイヤー】

○目標 1,396人 結果 967人

新型コロナによる外出自粛や、乗合タクシーの運行区域は人口減少が進んでいる地域のため利用者が減る結果となった。

【砂川方面 乗合ワゴン:(有)誠和運輸】

○目標 2,220人 結果 2,657人

目標は平成30年度を増加させるとしていたが、その結果、新型コロナにより一時的に減少したが年間輸送人員は超える結果となった。

○車両維持費 目標378千円 結果396千円

車両を購入し、維持費の1割減を目標としたが、購入から年数が経過し、目標を下回る結果となった。

7) 事業の今後の改善点

■地域内フィーダー系統確保維持国庫補助■
今後も利用状況の把握や利用者の意見聴取を行い、利便性を考慮した利用促進の取り組みを行う。

■車両減価償却費等国庫補助■(有)誠和運輸
日常メンテナンスにより修繕費の低減を図る。

8) 地方運輸局における二次評価結果

- ・自己評価のとおり、事業は適切に実施されている。
- ・持続可能な公共交通を維持する観点から、収支率といった事業効率の改善につながる目標を設定することもご検討いただきたい。
- ・現在、地域公共交通計画を策定中であるが、自己評価において、人口減少が利用者減少の一因として分析していることから、住民の移動需要を踏まえた地域公共交通計画を策定することにより、今後も持続可能な交通体系が構築されることを期待する。